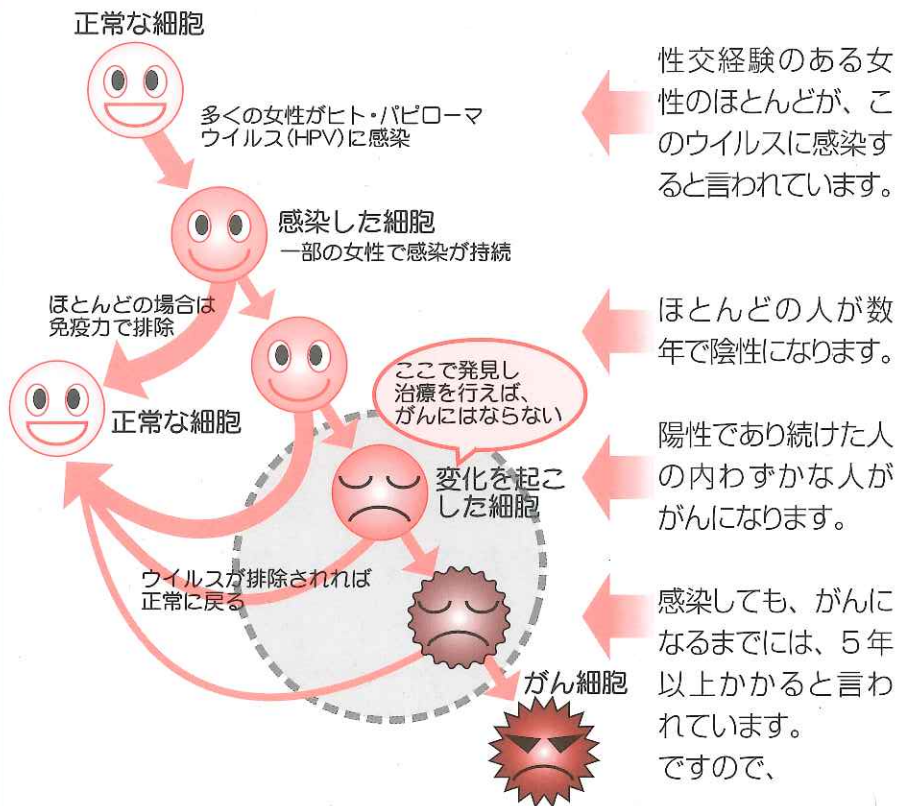


子宮頸がんとHPV

子宮頸がんには、HPV(ヒトパピローマウイルス)が関与しています。

正常な細胞が子宮頸がんになるまで



HPV検査が陽性でも、検診を毎年受けていれば早期発見できます。従来の細胞診検査にHPV検査を併用して行うことで、がんになる可能性も含めて知ることができます。HPV検査については、最寄りの医療機関へお問い合わせ下さい。

発行・問い合わせ 島根県健康福祉部健康推進課健康増進グループ
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL 0852-22-5255

20歳になったら



子宮頸がん検診を受けましょう

「私は若いから大丈夫」
なんて思い込んでいませんか？
子宮頸がん検診適齢期は
20歳からです。



健康長寿しまねマスコットキャラクター
まめくん

島根県健康福祉部健康推進課

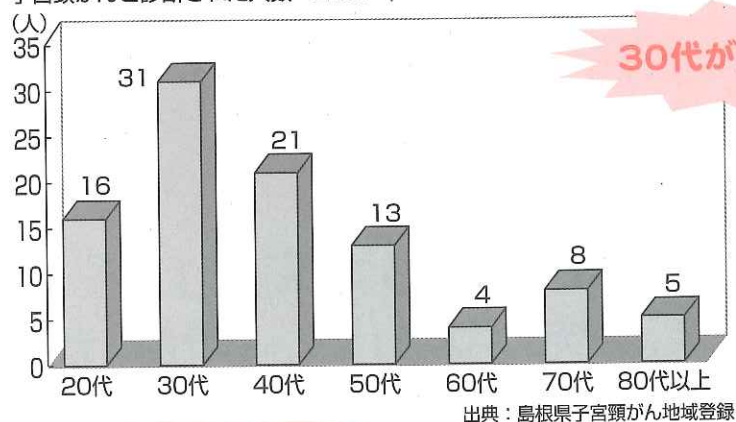
20～30歳代の子宮頸がんが急増しています!!

島根県で、2007年(平成19年)に子宮頸がんと診断された人は98人ありました。

その内、約半分が20～30歳代でした(島根県子宮頸がん登録より)。子宮頸がんは若い世代のがんです。

子宮頸がんと診断された人

子宮頸がんと診断された人数：2007年



30代が最も多い!!



20歳になったら

年に1回は子宮頸がん検診を受けましょう

子宮頸がんは早期に発見できれば、簡単な治療(外来治療も可)で100%治すことができます。

Q&A

Qu 子宮頸がん検診はどんなことをするの？

An 細胞診という検査で、子宮頸部の表面からとった細胞を顕微鏡で調べるものです。

検診は1分くらいで終わりますし、痛みもありません。

Qu 検診を避けた方がよい時期がありますか？

An 月経中も可能ではありますが、なるべくなら避けた方が良いでしょう。

Q&A



検診の日程や方法等詳しくはお住まいの市町村窓口へお問い合わせください。